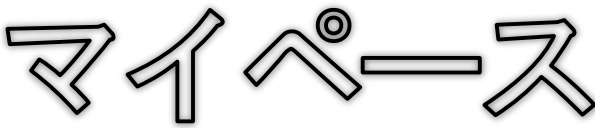


湯前小学校 校長室だより		令和5年 2月10日 第15号 文責 吉村 和仁
-----------------	--	-----------------------------------

○すべては、3月31日に向けて

この「3月31日に向けて」は、本校の学習指導の基本方針です。それまでに、テストで100点をとってきたとしても、次の学年に進むときにそれらを忘れてしまっていることは話にならないということです。

これは、私が担任をしていた頃の反省に基づくものです。児童が「覚えたな、できるようになったな」と思っていたのに、実際は、忘れてしまっていたということがありました。身に付けるというのは、「いつでも」「どこでも」「瞬時に」、その力を再現できることが大切です。だから、次の学年へのつなぎとなる3月31日の児童の姿をイメージし、学校や家庭での学習指導に取り組んでいるところです。

また、ご家庭でも、先のことを考えながら「しつけ」や「子育て」を行われていると思います。将来、子どもが困らないように、人様に迷惑をかけないように等を考えながら、時にはやさしく、時には厳しく接していらっしゃると思います。これから先のことを児童は知らないで、人生の経験者である親や家族、教師がある程度導いていくことは重要だと考えます。生きていくための最低限の術を、子どもに伝えるのは大人の責任だとも言えます。

一方で、先のことを考えすぎるのも避けなければなりません。「子どもにこうなってほしい。」「子どもはこうあるべきだ。」と考えてしまうと、親だけでなく、子どももとてもストレスが溜まります。勉強やスポーツ、習い事などが一度に上達することはありませんし、あいさつや手伝いなどもすぐに出来るようになるものではありません。

あせらずに、じっくりと子どもの成長を見つめ、日々の姿をしっかりと認め、励ましていてもらいたいと思います。(イライラされることもあるとは思いますが)

○学習発表会は、ご観覧いただきありがとうございました

先日の学習発表会には、多数の保護者の皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。児童の張り切り具合も驚くほどで、練習を通じて見てきた中で、最高の演技をしてくれたのではないかと思います。また、当日、参加できなかった児童もいましたが、一生懸命に練習に取り組んでいたことをお伝えします。

もう一つ感動しましたのが、児童の観賞する態度がとてもよかったことです。2時間ほどの間、よく集中することができたと思います。また、休憩時間から本番開始への気持ちの切り替えも素晴らしかったと思います。

保護者の皆様には、開催にあたって、いろいろとご心配をおかけしました。また、トイレなど施設関係でもご不便をおかけしましたことをお詫び申し上げます。